

# なまきじん

広報

9

1992  
No.202

毎月1日発行



## うるおいと安らぎのある文化村をめざして

日本一のフルーツ団地などを重要施策に

### 今帰仁村の人口

平成4年7月31日現在



男 4,771(+1)



女 4,820(+1)



世帯数  
3,098(+1)

村の人口

9,591(+2)

- 八月十六日に実施された村長選挙で二度目の当選を果たした上間博安村長が八月二十四日、職員に拍手で迎えられ、晴れ晴れとした表情で登壇しました。
- 上間村長は、二期目の就任にあたり「うるおいとやすらぎのある文化村づくり」のために、次のように抱負を話しています。
- 離島苦の解消を図るため、古宇利架橋の早期実現を促進する。
- 運天港湾の総合整備の促進。
- 生産性の高い農林水産業の振興。
- 心豊かな人間性を育む教育の振興。
- 社会福祉と保健衛生の充実強化。
- 公共事業を積極的に推進し、快適な生活環境の整備を図る。
- 商工・観光業の振興及び地場産業を育成し、雇用の拡大と地域経済の活性化を図る。
- 地域文化の継承と育成に歴史文化センターの建設。

### 村長選挙 村議補欠選挙

## 上間博安氏が二期連続当選 二十一世紀の今帰仁村づくり 夢をのせて

### 村議会議員補欠選挙 松本光弘氏が無投票当選

任期満了に伴う今帰仁村長選挙は、八月十一日に告示され、八月十六日に投票、即日開票の結果、現村長の上間博安氏が当選し、第二十一代今帰仁村長に就任しました。

今選挙には、無所属の上間博安氏（六十二歳、革新統一）と、同じく無所属で前教育長の大城勝三氏（六十三歳、保守系）の二人が立候補。告知後、五日間の激しい選挙戦を展開してきま

した。開票が行なわれた村コミュニティセンターホールには、多数の有権者が詰めかけ、票の行方を見守ったが、上間候補が大城候補に七百七票差をつけて当選しました。

又、同時に行なわれました村議会議員補欠選挙で、松本光弘氏が無投票当選を果たしました。



開票風景

| 最終結果 |     |     |        |
|------|-----|-----|--------|
| 上間博安 | 博勝総 | 安三数 | 3,322票 |
| 大城票  | 効投票 | 票数  | 2,615票 |
| 有効   | 効投票 | 票数  | 5,977票 |
| 無効   | 効投票 | 票数  | 5,937票 |
| 投票   | 率   |     | 40票    |
|      |     |     | 89.10% |



21代村長上間博安氏



松本光弘議員

## 当選証書を交付

選管委員長より

### 上間博安氏、松本光弘氏に



証書を授与される上間博安氏



証書を授与される松本光弘氏

二期連続村長に当選した上間博安氏と村議補欠選挙で当選を果たした松本光弘氏への当選証書交付式が、八月十八日午後四時より村コミュニティセンターで行なわれました。式には、選管委員、議員、課長など五十人が出席。経過報告、嘉陽宗武選管委員長のあいさつの後、上間博安氏と松本光弘氏へ当選証書が授与されました。

それを受けあいさつにたった上間博安氏は「四年間の実績と今後の政策が村民に評価された結果と思います。村民協力のもとに重点施策の古宇利架橋、運天港の整備、歴史文化センター建設などに全力を注ぎたい。そして一万村民がなかよく村政発展の為に二十一世紀に向かって夢と希望のある今帰仁村を作っていきたい」と決意を述べた。

できました。暗やみの中、前に見知らぬ道があり、辺りの木々はひっそりと静まり返っています。空には確かきれいな星が輝いていました。きれいだと思ふゆとりもありませんでした。少し行くと、道が二本に分かれています。みんな、頭を寄せ合せて地図を見つめると左の道へいけと指示しています。

「こんな、細い道通るの」思わずみんな、さわいではない。一列にならないと通れないほどの細い道なのです。でも、みんな勇気を出して進んでいきました。そうしているうちに一問目が見つかり、みんなこわさを忘れて喜びました。でも、読んで見てまたびっくり。「そばにあるお墓からせんこ一一本取って来なさい」と書いてあるのです。周りをかい中電灯の明りで照らしてみると、ありました。いかにみぶつそうでうれいが出てきそうです。そして誰がとってくるかでしばらくもめていました。みんなで行くことにしました。みんなの手をつないでゆっくりに近づき、前の友達が香ろの上に横

倒しに置いてある黒い線香を一本取りました。そして、「ナイトウォークラリーが無事に終わりますように」とみんなで手を合わせてお祈りしました。その時、みんな一緒だとかいものなんかないんだなと思いました。はじめはともこわかった山道ですが時間がたつうちにだんだんなれてきました。と中、ぼく達のすぐ近くでホテルが飛んでいて、とてもきれいでした。やさしいホテルの光に心がなぐさめられる思いがしました。そして、青年の家のあかりが見えた時は「やっただあ」と、飛び上がった。気持ちになりました。

### 宿泊学習を終えて

#### 第十回今帰仁村青少年の主張大会

第十回今帰仁村青少年の主張大会(教育委員会主催)が七月十一日コミュニティセンターで開かれ、小学校の部十名、中学校の部八名、高校の部一名が参加した。出場者は環境問題、友情、健康など幅広いテーマで主張を行い、会場から大きな拍手が送られた。審査の結果、小学校男子部で仲宗根隼人君(湧川小)、同女子の部は宮城ひかりさん(今帰仁小)、中学校の部では男子が仲原正昇君(兼次中)、同女子の部で鳥袋美智さん(兼次中)、高校の部では北山高の照屋志乃さんが、それぞれ優秀賞に輝いた。

六月三十日、これから始まる一泊二日の宿泊学習に期待で胸をいっばいにしながら、ぼくたち五、六年生は名護青年の家へ出発しました。一日目の午後、喜びの集いが始まりました。ここで四つ



のグループが出し物を発表し合うのです。ぼくたちのグループは、ほかのグループや先生方に秘密にして、クイズげきを二週間前ぐらいから練習してきました。学校で与えられた時間以外にも、二度友達の家でも練習しました。みんなでセリフの読み合わせなどをやり、がんばってきました。そのおかげで、当日はうまくできました。他のグループでも、ファッションショーで男子が女子の服を着て皆を笑わせたり、おとぎ話の内容をアレンジしてすん劇をしたりしてどれも工夫したものばかりでした。とても楽しく過ごせた喜びの集いでした。

あの二週間の練習は、わずかに五、六分のだし物のためのものでしたが、体育館を通りすぎたころから、もう不安になつ

てきました。暗やみの中、前に見知らぬ道があり、辺りの木々はひっそりと静まり返っています。空には確かきれいな星が輝いていました。きれいだと思ふゆとりもありませんでした。少し行くと、道が二本に分かれています。みんな、頭を寄せ合せて地図を見つめると左の道へいけと指示しています。

「こんな、細い道通るの」思わずみんな、さわいではない。一列にならないと通れないほどの細い道なのです。でも、みんな勇気を出して進んでいきました。そうしているうちに一問目が見つかり、みんなこわさを忘れて喜びました。でも、読んで見てまたびっくり。「そばにあるお墓からせんこ一一本取って来なさい」と書いてあるのです。周りをかい中電灯の明りで照らしてみると、ありました。いかにみぶつそうでうれいが出てきそうです。そして誰がとってくるかでしばらくもめていました。みんなで行くことにしました。みんなの手をつないでゆっくりに近づき、前の友達が香ろの上に横

青少年の深夜徘徊防止今帰仁地区大会

# 「非行を断つ親子のふれあい話し合い」



▲村長を先頭に街頭パレード

「夜遊びは君の心の落とし穴」「非行を断つ親子のふれあい話し合い」「誘惑にのるな負けるな近寄るな」の徘徊防止の標語を掲げ、青少年の深夜徘徊防止今帰仁地区大会が七月二十八日村コミュニティセンターで開かれ、本部・今帰仁地区から児童・生徒・父母・関係者三百名が参加した。

大会では、知花源徳本部署署長のあいさつにつづき、上間博安村長は「青少年の非行への一歩ともいえる深夜徘徊の防止に理解を深め、青少年にとつて有害な環境を排除するために一致団結していきましよう」と呼びかけた。

その後、大城琢馬君（今帰仁中）・与儀久美子さん（兼次中）・立津志乃舞さん（北山高）がそれぞれ意見を発表した。

「青少年の深夜徘徊を防止し、事件事故等から守るため一致団結して地域における総ぐるみの非行防止活動を強力に展開する」とした大会宣言を採択。

引き続き、参加者全員が会場から今帰仁給油所前までパレードを行ない、深夜徘徊防止や非行防止を訴えた。

## 8月1日より診療を開始



青野眞治先生

八月一日から、村立診療所において、青野眞治先生が診療を開始することになりました。

青野先生は「七月中は、前職の関係で村民に迷惑をかけた。八月より村民の健康管理の為に頑張りますので村

### 村立今帰仁診療所に青野先生が就任

民のみなさんよろしくお願ひします」と就任の言葉を述べ、これから村民のみなさんと共に歩んでいく事を決意していました。

青野先生の経歴

- 昭和三十三年五月二十日（愛媛県）生まれ
- 昭和五十八年―名古屋保健衛生大学医学部卒業
- 昭和五十八年―同衛生大学勤務
- 昭和六十二年―愛知コロニー中央病院勤務
- 昭和六十三年―藤田学園保健衛生大学病院勤務
- 平成四年―現在に至る

## 第二回 謝名区民運動会と学事奨励会



▲親子ドッジボール試合

謝名区の第二回区民運動会が、この程村運動公園で開催されました。

運動会は、学事奨励会を兼ねたもので、子ども達の成長と学力向上を願うと同時に、スポーツを通じて地域の融和を図る目的で行なわれ三百人が参加。

開会式で、国吉清重区長のあいさつ、国吉宗定議員の激

励の言葉、つづいて米須清智子供会会長の力強い選手宣誓で運動会がスタート、そして全員による準備体操、かけっこ、依運び、親子リレー、ゲートボールリレー、ドッジボールなど、いろいろなプログラムがあり家族市民が一体となった運動会で楽しい一日を過ごした。

## 平成四年度村婦人の主張大会



岸本 栄子 (天底婦人会)

みなさんは健康について、いろいろと考えた事がありますか。

現代は医療や医療機器関係もすばらしくなり、又、集団検診、人間ドックと、あらゆる検診が入ってきており、昔は見つけにくかった病気が現代は発見が早く、ほんとに現代医学の道はすばらしいといか言いようがありません。自分では検診にひっかかりなかつたので、健康には自信があり「安心だ」と考えている方もいらつしやるのではないでしようか。私もそう考えている一人にすぎませんでした。

今年の三月末の事です。ちょうどその頃は学年末の最後のしめくり、又、卒業式の直前で仕事がピークに達していた時期のことです。私はある病院に診療に行つたさい、人間ドックでも引つかりなかつた病気が発見され、北部では検査する機械がないと言われ、琉大付属病院へと紹介され、週に二回の検査におわ

## 「今！飽食時代」

れていました。仕事と身体のことを考えながら寝れない日が続いていました。

に、今度は、病一つした事のない母が脳梗塞で倒れ右半身不随となり、北部病院へ入院となりました。それからというものの想像を絶するほどの生活状態そのものでした。人間どたん場に来ると、どうにか切り抜けることが出来るか。今考えれば、よくぞ毎日毎日送られたと痛感してるところです。それは、私の兄弟や家族、とくに義母や主人の協力があつたからこそです。家事や育児もほつたら

なうため勝山病院へと移り、みんなの協力のもとでリハビリに頑張る、とうとう歩ける

ようにまでなつてきている今日この頃です。

私は、健康と食生活について、この数ヶ月本心に考えさせられました。現代の世の中、飽食時代と言われ、健康や食生活については、マスコミや本や新聞紙上にも掲載され、とても大事さを訴え続けています。私達はそのことについて、もっと、もっと目を向けなければいけないことを、忘れてはいけな

中。今年、話題を集めた著者西丸先生の本の中に「四十一歳・寿命説」があります。タ

イトルからして、ショックングなタイトルです。現代人の「食と環境」を長大な人類史と比較対象して得られた唯一の結論だといふので、実際こわいものです。

「昭和三十四年以降に生れた日本人の平均寿命は、四十一歳になる」と断言しています。なぜならば、あらゆる食品に化学合成物質が添加されるようになったのが、昭和三十四年以降だそうです。便利な加工食品の大量生産のおかげで、わが国は、「飽食世界一」になり、「この歴史的な食生態の変化が、現代人の短命化を促進する」と西丸先生は指摘しています。

家族の健康に不安があるので、大量に使用される化学調味料。私達は、それだけでも

「食の乱れは心の乱れ、ひいては社会の乱れを誘う」と説く禅の教え、今こそ私達は、食生活を大切にしたいのです。

私も、これからは自分なりに毎日の食事をバランスよく摂って、適度な運動も心掛け、身体を大切にしたいと思つています。さいわい自分の病気が悪性ではないかと心配していたのが良性とわかり、胸をなでおろしています。そして、母の早くなおさなければいけないと、歯をくいしばり、リハビリをしている姿を見て、これからの人生、私の家族には、いろいろな困難が出てくると思ひますが、母の一生懸命生きる姿を見て、私も負けないよう頑張つて人生を歩んで行きたいと思ひます。

多く、私達の人体が知らず知らずのうちに、むしばまれて

第11回

今帰仁村壮年ソフトボール大会  
仲宗根が通算六度目の優勝

各字壮年の皆さんが親睦を図る

第十一回今帰仁村壮年ソフトボール大会が七月十二・十八日の二日間村総合運動公園サブグラウンドで行なわれました。

この大会は、日頃スポーツに親しむ機会の少ない壮年を対象にソフトボールを通して健康、体力の保持増進、愛好者の育成と相互の親睦をはかりスポーツを親しみ楽しむことを目的に実施されている。

十二日八時三十分より開会式が行なわれ昨年優勝の玉城チームを含む二十一チームが参加。



喜びいっぱい仲宗根Aチーム

ムが展開された。また、天底と諸志の対戦では時間内(七十分)に決着がつかずジャンケンで勝敗が決まり、運に勝る諸志が準々決勝に駒を進めた。

対戦の結果、準決勝には、諸志、仲宗根A、今泊ふぼるし、玉城の四チームが進出、豊富な練習量と好投手を有する仲宗根Aと玉城の両チームが進出した。

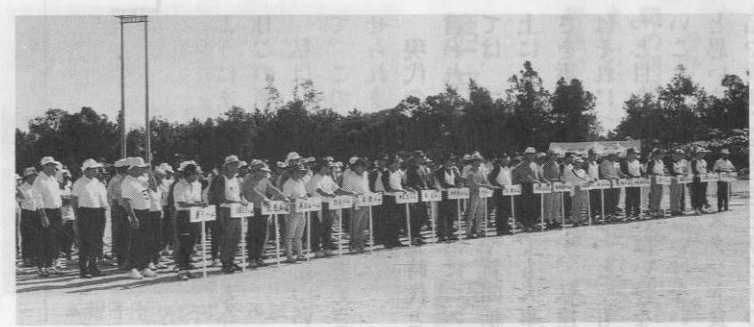
優勝戦は、一回の裏玉城チームが先取点を上げ先攻したが、仲宗根チームは三回と五回に島袋健選手のホームランなど大量十二点を奪い勝負を



諸志対天底ジャンケン勝負

決めた。

仲宗根チーム玉城克義監督は「毎日全員がそろって練習した結果が今日の優勝です。又婦人会など字民が積極的に応援してくれたおかげです」と優勝の喜びを語っていた。二十一チームが参加、開会式



仲宗根が総合優勝  
第48回 村球格技大会

男女5種目に熱戦を展開

第四十八回今帰仁村球格技大会(村体協主催)が八月二日北山高校体育館を主会場に、広く村民の間にスポーツを振興しスポーツ精神の高揚を図る目的で開催された。

今大会の競技種目には、男女バレーボール、ソフトテニス、が北山高校男女バスケット



謝・越対湧川の熱戦

- ★女子バレーボール
  - 優勝—湧川
  - 準優勝—謝
- ★男子バスケット
  - 優勝—仲宗根
  - 準優勝—天底
- ★女子バスケット
  - 優勝—仲宗根
  - 準優勝—謝
- ★ソフトテニス
  - 優勝—今泊
  - 準優勝—湧川

ボールが今帰仁中の各会場で行なわれ、延べ八十八チームの参加により熱戦が展開された。結果は、各種目に万遍なく得点を重ねた仲宗根チームが総合優勝を飾った。

- ◎総合成績
  - 優勝—仲宗根(二十一点)
  - 二位—謝(十五点)
  - 三位—天底(十四・五点)
- ◎種目別成績
  - ★男子バレーボール
    - 優勝—天底
    - 準優勝—謝
  - ★女子バレーボール
    - 優勝—湧川
    - 準優勝—謝

第2回

国頭郡駅伝伊江島大会

今帰仁二連覇ならず—惜しくも二位に終る

第二回国頭郡駅伝競争伊江島大会は、このほど、伊江小学校を発着点に伊江島を約二周する四二・一九五キロメートルの距離で行なわれ、大会には、国頭郡の十一町村から十二チームが出場、栄光のゴールをめざした。

この日の伊江島は三十度を越す猛暑となり選手を悩ませた。レースは前評判通り、今帰仁、本部両チームが前半から抜け出し目まぐるしく首位が入れ変わる好レースを展開。その結果、本村チームは本部チームに区間賞の数では上回ったものの、総合力ではわずかに及ばず、惜しくも連覇を逸がした。



惜しくも2位、今帰仁チーム



与那嶺君、名渡山君、仲村渠君、山城君が  
県夏季陸上競技大会で優勝  
県代表として九州大会に出場

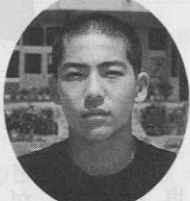
沖縄県中体連夏季陸上大会が七月二十五日、二十六日の両日にわたり、県運動公園陸上競技場で行われました。

より多数の選手が参加し、熱戦が繰りひろげられた。結果、与那嶺透君(兼中、共通百メートル、一秒五、同二百メートル、二十一秒二)、名渡山兼勝君(今中

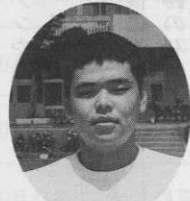
共通走り高跳び、一米八十)仲村渠君(今中、共通砲丸投げ、十三米五十八)、山城大樹君(今中、一年千五百メートル)が見事優勝を飾り、熊本県で行なわれる九州大会に県代表として出場する事になります。九州大会での活躍に期待します。



与那嶺透君



名渡山兼勝君



仲村渠君



山城大樹君

今帰仁中学校男子  
ソフトテニスが沖縄一  
優勝おめでとう!  
めざせ九州制覇



見事、沖縄一に輝く今帰仁中テニス部

今帰仁中学校男子ソフトテニスチームが第十九回沖縄県中体連夏季総合体育大会(奥武山テニスコート)において、見事、沖縄一に輝きました。今帰仁中チームは、一回戦中城中、準々決勝、豊見城中、準決勝、東風平中をそれぞれストレートで下し決勝へ進出。決勝戦は、春の大会県予選準決勝で敗れている宿敵、川平中と対戦、一番手、上間・宮里組は、惜しくも四対三で敗れたものの、二番手、島袋・嘉陽組は、四対〇のストレートで勝ち、一勝一敗、三番手として登場した与那嶺・大城組が踏ん張り、川平中、大浜組を四対三で下し優勝を決めた。

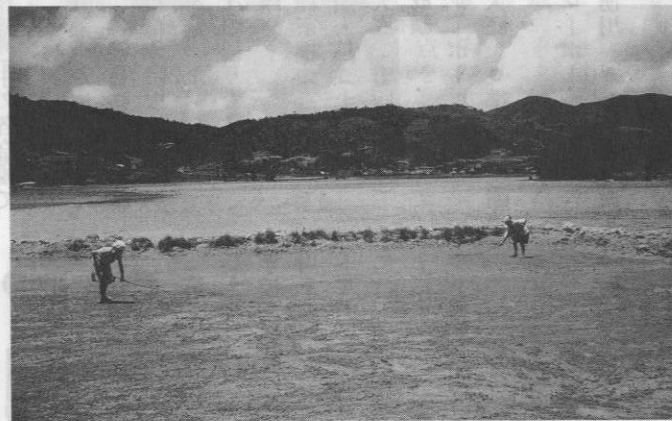
テニス部主将の上間周作君は「チーム全員が一丸となって戦った結果です。九州大会では、まず一戦一勝を目指していきたい」と優勝の喜びを語っていた。

# ヤガンナ島とマリーの塩田

今帰仁村で塩づくりと言え  
ば羽地内海に面した湧川であ  
る。その塩づくりは、昭和三  
十五、六年まで行われてい  
た。三枚の写真は、塩づくり  
が行われていたヤガンナ島と  
マリーにあった塩田である。  
湧川の他に大井川河口の炬港  
付近にも塩田があり、生産さ  
れていた。塩の起源について



▲ヤガンナ島とマリーの塩田(1957年)



▲塩田ならち(マリーの塩田)(1957年)



▲塩田と塩炊き小屋(マリーの塩田)(1957年)

「琉球国由来記」に「当国塩  
ハ、羽地ノ県内、我部村ニ始  
ル」とあり、羽地内海一帯は  
塩づくりに適した場所であつ  
たのであろうか。「朝鮮・琉  
球航海記」(一八一六年)所  
収の運天港周辺の地図にSalt  
Marshとあり、塩田が外国人  
の目にもとまっている。明治  
三六年の今帰仁村の塩田面積

は仲宗根村が七六二七歩、湧  
川が四町〇七〇四歩である。  
一枚目の写真は、羽地内海  
に浮かぶヤガンナ島である。  
島の左手に石垣で囲われた塩  
田と二軒の小さな塩炊き小屋  
が見える。そこは沢岬安博さ  
ん所有の塩田である。昭和三  
五、六年頃まで塩づくりをし  
ていたという。今でも、塩田

跡の石垣や煙突や塩炊き小屋  
の跡などがアダンや雑木の下  
に残っている。写真は、まだ  
塩づくりが行われていた頃で、  
それから数年後に姿を消して  
いった。塩田跡の石垣やウス  
タンク(塩水タンク)やクミ  
などに、かつての塩づくりの  
面影を残している。手前左側  
の道路はマリー道で、その道  
沿いにも塩田と塩炊き小屋が  
見える。

二枚目の写真は、昭和三二  
年に撮影されたマリーにあつ  
た塩田である。そこは、湧川  
の大城栄一さんが塩づくりを  
していた場所で、昭和三五、  
六年頃まで使われていたとこ  
ろである。写真の場面は、大  
城さん夫妻がタオルを頭にか  
ぶり、シナボーチ(竹の棒)  
で、まかれた砂の固まりをた  
たき、砕いているところであ  
る。真夏の炎天下での厳しい  
作業である。後方に見えるの  
は湧川の集落である。パイナ  
ップルの栽培がはじまったこ  
ろで、集落の後方の丘陵地は  
開墾がはいつている。

三枚目の写真は、マリーの  
塩田の近景である。右手に茅  
葺き屋根のマースヤー(塩炊  
き小屋)やウスタクなどがある。  
手前が大城栄一さん、  
後方に奥さんの姿が見える。  
これらの写真は、一九五二  
年にメルビン・ハッキンス氏  
によって撮影された湧川の塩  
田風景である。近世、あるい  
は明治・大正・昭和と続いた  
塩づくりは、昭和三五、六年  
頃に終わりを告げた。海水か  
ら塩をつくる作業工程は、稲  
作や砂糖キビづくりとは異な  
り、日々の天候に左右され、  
また重労働でもあった。塩づ  
くりは、今帰仁村で過去の話  
となってしまった。

仲原 弘哲  
(歴史資料館準備室)

## 本部町今帰仁村消防組合に 消防自動車贈る

### 日本損害保険協会より

本部町今帰仁村消防組合に  
日本損害保険協会より「水槽  
付消防ポンプ自動車」が寄贈  
されました。

贈呈式は、七月二十七日日本  
部会館で消防関係者多数が出  
席して行なわれ、贈呈式で日  
本損害保険協会沖繩支部副支  
部長の田島秀昭氏より寄贈目  
録の贈呈、ひき続き、大田守  
政日本保険協会沖繩支部長は  
「本日御寄贈した消防自動車  
が住民の安心の拠り所となり  
又、万一災害発生の際はその



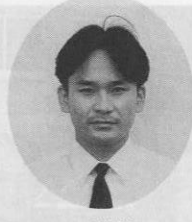
寄贈された「火災保険号」

性能を遺憾なく発揮し住民の  
生命財産をお守りする事が出  
来ますよう祈念します」と寄  
贈の言葉を述べた。

これに対し、消防組合管理  
者の上間博安今帰仁村長は「消  
防行政上かけがえのない近代  
装備消防自動車の贈り物に感  
謝の念でいっばいです。これ  
を契機として地域住民の安全  
確保の為に邁進していきたく  
い」と謝辞を述べた。

つづいて、金城勲消防長よ  
り車の名称の発表があり「火  
災保険号」と命名された。  
この車の特徴は、油火  
災用消防機材を積載、積  
載水量二千リットル、毎  
分二千八百リットルの放  
水力がある最新式の高性  
能とのこと。

損害保険業界(二十五  
社)が損害保険協会を通  
じて行なっている防災事  
業で寄贈された消防自動  
車は沖繩県で二十八台目に  
なります。



工務係  
田場 盛史

## 役場人事異動

### 1人退職 1人採用

村民のみなさん  
よろしくお願ひします。

七月六日付で建設課農林土  
木第一係の嘉陽宗信さん(在  
職十七年五月ヶ月)が退職され  
ました。  
嘉陽さん長い間大変御苦勞  
様でした。  
嘉陽さんの退職に伴い七月  
十六日付で田場盛史さん(仲  
尾次五五三)が水道課工務係  
として新採用され、水道課工  
務係の我那覇尚一さんが建設  
課農林土木第一係に異動しま  
した。  
村民の皆さんよろしくお願  
ひします。

■家屋実態調査について  
★土地の実態調査は、三年に  
一回行なわれていますが、家  
屋の実態調査は、行なわれた  
事がなく家屋を新築した後、  
家屋の増築や減失又は未評価  
家屋の存在等があります。  
課税を公平に資するため左  
記の日程により、村内の全家  
屋を一棟ごとに調査します。  
つきましては、村民皆様の  
御理解と御協力を願ひします。  
一、期間 平成四年九月一日  
より十一月三十日  
二、対象 村内の全家屋  
三、問合せ 税務課固定資産  
税係(電話五六二一〇五)

年に1度は必ず自分の健康を確認しましょう

## 成人病検診実施日程表

| 検診月日   | 曜日 | 対象区域    | 実施場所             | 受付時間                        |
|--------|----|---------|------------------|-----------------------------|
| 9月29日  | 火  | 今泊      | 今泊公民館            | 午前9:00~11:00<br>午後1:30~3:00 |
| 9月30日  | 水  | 諸志、兼次   | 諸志公民館<br>兼次公民館   | 午前9:00~11:00<br>午後1:30~3:30 |
| 10月1日  | 木  | 与那嶺、仲尾次 | 与那嶺公民館<br>仲尾次公民館 | 午前9:00~11:00<br>午後1:30~3:30 |
| 10月2日  | 金  | 崎山、平敷   | 崎山公民館<br>平敷公民館   | 午前9:00~11:00<br>午後1:30~3:30 |
| 10月5日  | 月  | 越地、謝名   | 越地公民館<br>謝名公民館   | 午前9:00~11:00<br>午後1:30~3:30 |
| 10月6日  | 火  | 玉城、呉我山  | 玉城公民館<br>呉我山公民館  | 午前9:00~11:00<br>午後1:30~3:30 |
| 10月7日  | 水  | 湧川      | 湧川公民館            | 午前9:00~11:00<br>午後1:00~3:00 |
| 10月8日  | 木  | 天底、勢理客  | 天底公民館<br>勢理客公民館  | 午前9:00~11:00<br>午後1:30~3:30 |
| 10月9日  | 金  | 渡喜仁、役場  | 渡喜仁公民館<br>コミセン   | 午前9:00~11:00<br>午後1:30~3:30 |
| 10月12日 | 月  | 運天、上運天  | 運天公民館<br>上運天公民館  | 午前9:00~11:00<br>午後1:30~3:30 |
| 10月13日 | 火  | 古宇利     | 古宇利公民館           | 午前9:00~11:00                |
| 10月14日 | 水  | 仲宗根     | 仲宗根公民館           | 午前9:00~11:00<br>午後1:00~3:00 |
| 11月8日  | 日  | 村全体     | コミセン             | 午前10:00~12:00               |



### 就業構造基本調査について

就業構造基本調査 平成4年10月1日を期して統計法に基づいて、指定統計調査である就業構造基本調査を実施します。

1. 調査の目的は、国民の就業及不就業の状態を調査し就業構造に関する基礎資料を得るものです。
2. 15才以上の世帯員が該当。
3. 調査区域(今泊、諸志、古宇利)

問い合わせ先/役場企画財政課統計係  
電話 56-2255

### 商業実態基本調査

平成4年10月1日現在で商業実態基本調査を実施します。

この調査は、我が国商業の経営の実態を明かにすることを目的としています。

調査に当たっては、調査員が直接企業を訪問して調査を行ないます。

統計法により秘密が守られますので、正確な報告にご協力ください。

問い合わせ先/役場企画財政課統計係  
電話 56-2255

### 商業統計調査(一般飲食店)

平成4年10月1日現在で商業統計調査を実施します。

この調査は、全国の飲食店の実態を明らかにすることを目的としております。

調査に当たっては、調査員が直接訪問し、記入していただく方法で行います。

統計法により厳重に秘密が守られますので、正確な報告にご協力ください。

問い合わせ先/役場企画財政課統計係  
電話 56-2255

| 国民年金                                                           | 個人年金                                                        |
|----------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| 国                                                              | 運営<br>生命保険会社など。                                             |
| すべての人が助け合い公平に年金を支給する社会保障の一つです。                                 | 目的<br>個人が任意に契約し、老後に受け取る一種の貯蓄です。                             |
| 1ヵ月 9,700円                                                     | 保険料<br>契約した額。<br>(契約した内容により異なる)                             |
| 年金額の3分の1を国が負担<br>3分の2を保険料でまかなっています。                            | 年金の財源<br>加入者の掛金とその利子でまかっています。                               |
| 年金額が物価の変動に応じてスライドするため何十年先でも、その時代に応じた年金の価値が保てます。(平成4年度スライド3.3%) | 物価スライド<br>契約した当時の年金額。物価スライド制を取り入れていないため、物価が上昇しても契約した内容の年金額。 |
| 納めた保険料は、社会保険料控除として全額収入から控除されます。確定申告のときに申し出ましょう。                | 税控除<br>個人年金保険料は最高50,000円までが収入から控除されます。                      |
| 全額国が負担。                                                        | 事務費<br>加入者の掛金でまかなう。                                         |

**国民年金は有利な制度**

今回は、国民年金と個人年金について説明します。

前回述べたとおり、国民年金には、物価スライド制があります。物価スライド制など国民年金が有利なしくみをとれるのは働ける世代が前の世代を順送りに支えていくしくみをとっているためです。現

**個人年金**は全額国が負担する。年金や貯蓄のみで老後の生活のために備えるのは無理があります。

①年金の財源を国が三分の一負担していること。  
②物価が上がれば受け取る額も上がるしくみになっていること。(物価スライド制)  
③事務費は全額国が負担する。

**国民年金は有利な制度**

在の年金受給者をみんな支え、将来あなたがみんなに支えられるわけです。

公的年金(国民年金)は、次の表の仕組みのちがいがらあきらかなように民間の他のどのような年金制度よりも有利となっています。

国民年金が有利なのは次の三点のみであきらかです。

## 国民年金推進協議会 国民年金制度に対する 知識の高揚を図ろう



「国民年金に関する知識の高揚を図り、地域での普及、啓蒙指導を強化しよう。」

平成4年度国民年金推進対策協議会が、この程、村コミユニティセンターで各字の推進員多数が出席して開催されました。

協議会で上間博安村長は「国民年金の徴収率がみなさんの努力により向上されつつあります。今後とも御協力をお願いします。」

いします。」とあいさつ。その後、委嘱状の交付が行われ、平成三年度実績・平成四年度事業計画が原案通り可決され、つづいて、照屋昇区長会長の決意表明・名護社会保険事務所長のあいさつ、同国民年金課長、自直直氏の講話などがあり、国民年金の検認率向上の為に努力する事を誓い合って協議会を終了しました。

## 南国の甘い香りを全国へ! 今帰仁郵便局が マンゴを産地直送「ゆうパック」



郵便局構内での出発式

マンゴーは字天底一〇六の山城フルーツ園(山城辰哉代表)で心を込めて育てた「黄王」と名付けられたマンゴーで「気品のある香り・糖度・品質は、最高」と関係者は語る。

今帰仁産マンゴーが全国的に名の知れた特産品になるよう期待がよせられている。

「ゆうパック」は全国の郵便局でパンフレットを通して注文が出来ます。

「今帰仁村から南国の甘い香りをのせて全国へ」をキャッチフレーズに今帰仁郵便局(諸喜田峯夫局長)はマンゴーの産地直送の出発式を七月十三日(上)間博安今帰仁村長山城正義、西島一将教育長ほか関係者が出席する中、郵便局構内で行なわれた。

出発式で諸喜田峯夫局長は「地域と共に歩む郵便局として地元産業の振興に寄与し、行政当局、生産者をはじめ関係者の協力を得ながら今帰仁産マンゴーの利用拡大に取り組んでいきたい」と話していた。

## 村づくりあなたの気持ちと納税で



天小を訪れた砂川さん

「多額の寄付金をいただき心からお礼申し上げます。今本村では教育立村の復活をめざし学校を中心に村民が丸となって取り組んでいます。砂川ちよの先生の志を大切に、子ども達の為に、有効に使わせていただきます。」と感謝の言葉を述べた。

同日した西島一将教育長は「多額の寄付金をいただき心からお礼申し上げます。今本村では教育立村の復活をめざし学校を中心に村民が丸となって取り組んでいます。砂川ちよの先生の志を大切に、子ども達の為に、有効に使わせていただきます。」と感謝の言葉を述べた。

**湧小・天小・今小・兼小に三百二十万円の寄付  
砂川さん八十五才の生年祝いを記念**

「人材育成の為に役立ててほしい」と願いをこめ、今帰仁出身の砂川ちよのさん(八五才・名護在住)は、湧小・天小・今小・兼小を訪れ各学校にそれぞれ八十万円の寄付をした。

砂川ちよのさんは、今帰仁村天底の出身で長い間教職生活を送り名護市屋部小学校を最後に退職。

息子さんと共に、各学校を訪れた砂川さんは「教職時代各学校に大変お世話になりました。人材育成の為に少しでも、お役に立てれば」と寄付金を贈呈した。

同席した西島一将教育長は「多額の寄付金をいただき心からお礼申し上げます。今本村では教育立村の復活をめざし学校を中心に村民が丸となって取り組んでいます。砂川ちよの先生の志を大切に、子ども達の為に、有効に使わせていただきます。」と感謝の言葉を述べた。

**会員募集**

琉球国まつり太鼓では、首里城の復元と本土復帰二十周年を記念して五〇〇のエイサー太鼓によって若者の命を表現する「音のページェント」を企画しています。

つきましては、琉球国まつり太鼓の会員を募集しています。太鼓の好きな十六才〜二十六才までの方と一緒にやってみませんか。

連絡先 玉城みちよ  
五二一六九六〇(職場)  
五六一四六五四(自宅)

# 9月/長月

## 村民カレンダー

1992年



|       |                                                                                       |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 9/1 火 | ○2学期始業式(各学校)<br>○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)<br>○手話サークル(19:30~21:00コミセン)                   |
| 2 水   | ○麻しん(はしか)予防接種(13:00~14:00コミセン)<br>○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)<br>○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) |
| 3 木   | ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)<br>○にこにこ教室(14:00~コミセン)                                        |
| 4 金   | ○今帰仁村畜産共進会(10:00~家畜セリ市場)<br>○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)                                   |
| 5 土   | ○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)                                                              |
| 6 日   | ○国頭郡球格技大会(21世紀森体育館ほか)                                                                 |
| 7 月   | ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)<br>○デイサービス(9:00~17:00コミセン)                                    |
| 8 火   | ○乳児検診(13:00~14:00コミセン)<br>○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)<br>○手話サークル(19:30~21:00コミセン)         |
| 9 水   | ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)<br>○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)<br>○デイサービス(9:00~17:00コミセン)        |
| 10 木  | ○敬老会(14:00~コミセン)<br>○北部地区老人ゲートボール大会(9:00~総合運動公園)<br>○子豚セリ(家畜セリ市場)                     |
| 11 金  | ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)<br>○デイサービス(9:00~17:00コミセン)                                    |
| 12 土  | ○公立幼、小、中高休業日<br>○おもちゃ図書館(9:00~12:00)                                                  |
| 13 日  |                                                                                       |
| 14 月  | ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)<br>○デイサービス(9:00~17:00コミセン)                                    |
| 15 火  | ○敬老の日                                                                                 |
| 16 水  | ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)<br>○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)<br>○牛セリ(家畜セリ市場)                   |

|        |                                                                                      |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 17 木   | ○母子推進員定例会(13:00~17:00) コミセン)<br>○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)<br>○社交ダンス教室(20:00~22:00コミセン) |
| 18 金   | ○歯科相談(13:00~14:00コミセン)<br>○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)<br>○デイサービス(9:00~17:00コミセン)         |
| 19 土   | ○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)                                                             |
| 20 日   | ○今帰仁中、兼次中運動会                                                                         |
| 21 月   | ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)<br>○デイサービス(9:00~17:00コミセン)                                   |
| 22 火   | ○村陸上競技大会監督会(役場1階会議室)<br>○手芸講習会(14:00~コミセン)<br>○手話サークル(19:30~21:00コミセン)               |
| 23 水   | ○秋分の日                                                                                |
| 24 木   | ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)<br>○社会ダンス教室(20:00~22:00コミセン)                                 |
| 25 金   | ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)<br>○デイサービス(9:00~17:00コミセン)                                   |
| 26 土   | ○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)<br>○子豚セリ(家畜セリ市場)                                            |
| 27 日   | 湧小、天小、今小、兼小運動会                                                                       |
| 28 月   | ○ことばの教室(9:00~17:00コミセン)<br>○デイサービス(9:00~17:00コミセン)                                   |
| 29 火   | ○住民検診(9:00~15:00今泊公民館)<br>○ことばの教室、デイサービス(9:00~17:00コミセン)<br>○手話サークル(19:30~21:00コミセン) |
| 30 水   | ○住民検診(諸志9:00~11:00諸志公民館)<br>○住民検診(兼次13:00~15:30兼次公民館)                                |
| 10/1 木 |                                                                                      |
| 2 金    |                                                                                      |

■豊年祭のお知らせ  
与那嶺区では、豊年祭を九月九日、九月十二日の二日間アサギ広場で行ないます。

■八月二日に開催された本部長部海洋祭職域ハリーリーの部で渡喜仁消防団が見事優勝、又七月末に行なわれた名護夏まつり、女子ハリーリーの部で、今帰仁漁協婦人部ウニ部会(古宇利)が、昨年に続き二連覇を飾りました。

■十月四日は、村陸上競技大会です。出場選手の皆様、毎日の練習御苦労様です。体に気をつけて頑張ってください。

■学校は、九月十二日より毎月、第二土曜日が休校日です。

■村民の情報コーナーを設けました。

「催しの案内」「募集します」「譲ります」「譲ってください」「譲りませう」など村民に呼びかけたい事がありましたら広報係まで電話下さい。(営利目的及特定の人を対象にしたことはご遠慮下さい。)

### 編集後記

